

# タチウオ漁場開発調査

島田和彦・七條裕蔵

## 1. 目的

深海性タチウオ (*Trichiurus* sp.) の漁場拡大を図るため、沖縄島北部東方海域での漁場分布調査を実施した。

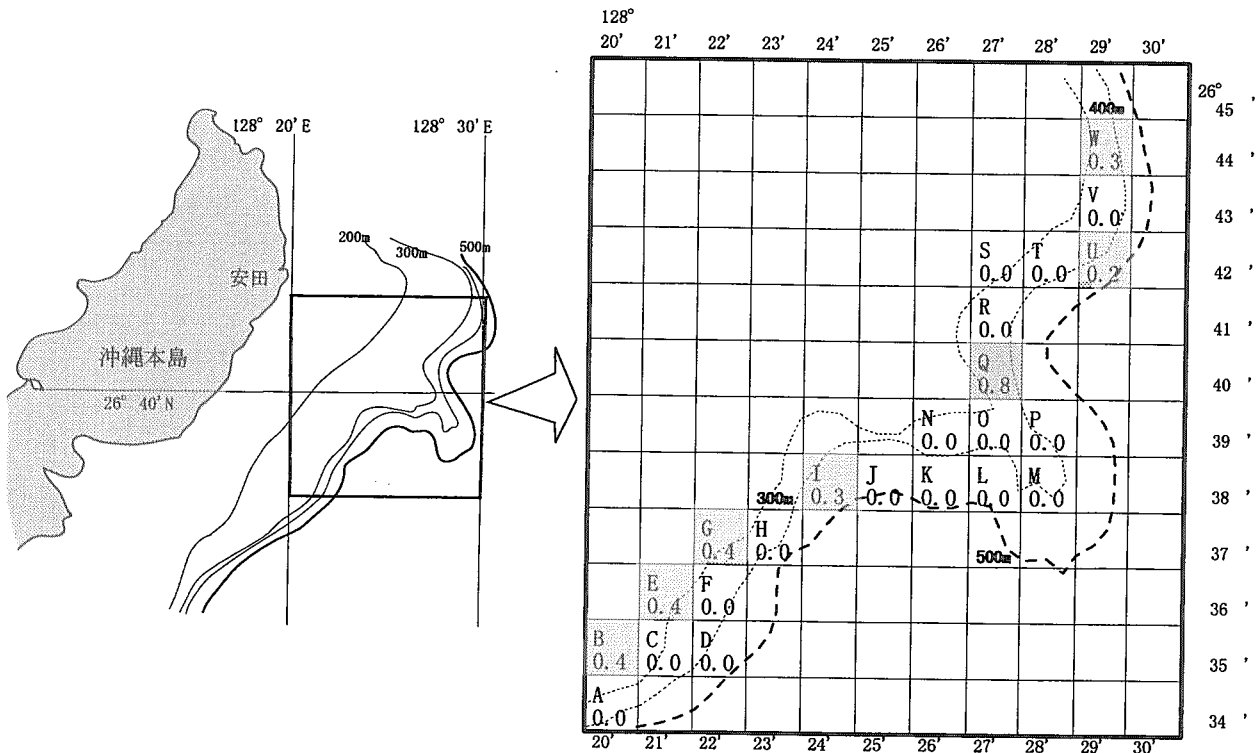
## 2. 方法

調査方法は基本的に昨年度1)と同様とし、平成9年9月～10年3月にかけて国頭漁協所属の漁船(ゆがふ丸:比嘉良正、4.87t)を用いて釣獲調査を実施した。調査場所は、沖縄島北部東方海域の水深300～450m帯を主に、この海域を1マイルメッシュに区切り、これらのメッシュ毎にタチウオの釣獲の有無を調べた。(図1)なお、漁具数は2台(針数は5～6本)とし、餌はサンマを用いた。

## 3. 結果及び考察

調査海域は、ほぼ本島に平行した水深300～450m帯の海域で、その幅は比較的狭く(約1マイル)帯状を呈している。(図1)また、底質は海上保安庁の資料からほぼ砂礫と推測される。現在、当該海域はタチウオ漁場としての利用はなされていない。

調査結果を表1にまとめた。また、この結果を基に算出したメッシュ毎の操業30分間・漁具数当たりのタチウオの釣獲尾数を図1に示した。妥当な水深帯のほぼ全域で調査したが、全調査メッシュ(23)の内タチウオが釣獲されたのは、7メッシュだけであった。また、その単位時間(30分間)・漁具数当たりの釣獲尾数も少なく、北部東方海域は概してタチウオの漁場を形成しているとは思われなかった。また、タチウオ以外の種としては、表1に示したよ



\*メッシュ内の数字は、釣獲尾数/30分・漁具数

図1 タチウオ漁場分布図

うにこれまでの報告<sup>1~4)</sup>と同様にツノザメ類が多く釣獲された。

#### 4. 今後の課題

平成5年度より5カ年間継続して沖縄本島周辺海域の調査を行ってきた結果、漁場としての価値の高い海域（本島中部西方海域）の発見もあったが、残念ながら現在では乱獲等のため、既にその価値を喪失している。このため、今後の資源回復時に向けた漁業管理等に関する取り組み・検討が必要である。

#### 文 献

- 1) 大嶋洋行・新地勝秀：タチウオ漁場分布調査（タチウオ漁場開発調査）. 沖縄県水産試験場事業報告書（平成8年度）, 17-19（1998）.
- 2) 大嶋洋行：タチウオ漁場調査（漁業資源開発調査）. 沖縄県水産試験場事業報告書（平成5年度）, 3-5（1995）.
- 3) 大嶋洋行・外間 実：タチウオ漁場調査（漁業資源開発調査）. 沖縄県水産試験場事業報告書（平成6年度）14-18,（1996）.
- 4) 大嶋洋行・外間 実：タチウオ漁場調査（漁業資源開発調査）. 沖縄県水産試験場事業報告書（平成7年度）, 45-49（1997）.

表 1 本島北部東方海域タチウオ釣獲調査結果表

メッシュ番号	時間		緯度		水深 (m)	釣物	漁具数	釣獲効率*1
	開始	終了	北緯	東経				
A	08:50	09:50	26° 34.60 ~ 34.90	128° 20.20 ~ 20.50	354 ~ 300		2	
B	10:15	10:52	26° 34.96 ~ 35.24	128° 20.95 ~ 20.86	390 ~ 308	1 ツノザメ sp.	1	2 0.4
C	11:07	11:45	26° 35.51 ~ 35.63	128° 21.76 ~ 21.71	405 ~ 348	3 ツノザメ sp.	3	2
D	12:15	12:50	26° 35.69 ~ 36.03	128° 22.16 ~ 22.15	450 ~ 348	1 ツノザメ sp.	1	2
E	13:05	13:46	26° 36.54 ~ 36.73	128° 21.90 ~ 22.03	297 ~ 290	1 キンメダイ	1	2 0.4
F	14:50	15:25	26° 36.83 ~ 37.03	128° 22.76 ~ 22.83	367 ~ 415	5 ツノザメ sp. 1 ハナフエダイ	5	2
G	16:20	17:00	26° 37.59 ~ 37.91	128° 22.75 ~ 22.89	308 ~ 298	1	2	2 0.4
H	15:43	16:06	26° 37.51 ~ 37.63	128° 23.75 ~ 23.87	381 ~ 365		2	
I	09:09	09:59	26° 38.10 ~ 38.48	128° 24.06 ~ 24.52	343 ~ 349	1	2	2 0.3
J	10:18	11:09	26° 37.99 ~ 38.26	128° 24.99 ~ 25.51	448 ~ 480		2	
K	11:35	12:16	26° 38.86 ~ 38.97	128° 26.75 ~ 27.03	433 ~ ?	3 ツノザメ sp.	3	2
L	12:35	13:23	26° 38.72 ~ 38.84	128° 27.63 ~ 27.83	430 ~ 432	1 ツノザメ sp. 1 キンメダイ	1	2
M	13:37	14:22	26° 38.53 ~ 38.63	128° 28.50 ~ 28.58	404 ~ 431	2 ツノザメ sp.	2	2
N	16:28	17:06	26° 39.17 ~ 39.50	128° 26.46 ~ 26.59	345 ~ 315	2 ツノザメ sp. 1 ハチジヨウアカムツ	2	2
O	15:29	16:10	26° 39.46 ~ 39.34	128° 27.50 ~ 27.69	393 ~ 383	4 ツノザメ sp.	4	2
P	14:41	15:16	26° 39.30 ~ 39.44	128° 28.42 ~ 28.44	412 ~ 437		2	
Q	15:32	16:12	26° 40.24 ~ 40.72	128° 27.47 ~ 27.58	333 ~ ?	2 ツノザメ sp.	2	2 0.8
R	14:35	15:15	26° 41.27 ~ 41.71	128° 27.49 ~ 27.62	319 ~ 320		2	
S	13:49	14:19	26° 42.47 ~ 42.69	128° 28.02 ~ 28.02	301 ~ 289		2	
T	12:34	13:34	26° 42.46 ~ 42.83	128° 28.30 ~ 28.15	315 ~ 298	1 キビリアカレンコ	1	2
U	11:17	12:20	26° 42.54 ~ 42.79	128° 29.31 ~ 29.83	359 ~ 395	4 ツノザメ sp. 1 キビリアカレンコ	4	2 0.2
V	10:12	11:05	26° 43.58 ~ 43.52	128° 29.30 ~ 29.89	321 ~ 389	3 ツノザメ sp.	3	2
W	09:00	09:57	26° 44.50 ~ 44.31	128° 29.49 ~ 30.14	325 ~ 486	2 ツノザメ sp.	2	2 0.3

\*1 釣獲効率：タチウオの釣獲尾数/30分・漁具数